

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 2 月 7 日(2024.2.7)

【公開番号】特開 2022-115104(P2022-115104A)
【公開日】令和 4 年 8 月 8 日(2022.8.8)
【年通号数】公開公報(特許)2022-144
【出願番号】特願 2022-417111(P2022-417111)
【国際特許分類】

A 6 3 H 3/36(2006.01)

10

A 6 3 H 3/04(2006.01)

【F I】

A 6 3 H 3/36 D

A 6 3 H 3/04 Z

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 1 月 29 日(2024.1.29)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

玩具部品であって、
第 1 の部材と、
前記第 1 の部材を回動可能に支持する第 2 の部材と、
前記第 1 の部材及び前記第 2 の部材と係合する第 3 の部材と
を含み、

前記第 1 の部材は、該第 1 の部材の第 1 の姿勢と比較して、前記回動により、前記第 3
の部材と係合する側の前記第 1 の部材の部分が下側に位置する第 2 の姿勢と、前記部分が
上側に位置する第 3 の姿勢と、を取り得るように構成され、
前記第 1 の部材が前記第 3 の姿勢を取っている場合に、前記第 1 の部材と前記第 2 の部材
との間に空間が生ずるように構成されている、玩具部品。

30

【請求項 2】

前記第 3 の部材は、前記回動により、前記第 1 の部材が前記第 1 の姿勢を取っている場合
の前記第 3 の部材よりも前方に突出するか、または、前記第 1 の部材が前記第 1 の姿勢を
取っている場合の前記第 3 の部材よりも上側に位置する
ように構成されている、請求項 1 に記載の玩具部品。

【請求項 3】

前記第 2 の部材は、前記第 1 の部材が前記第 2 の姿勢を取る際の前記第 1 の部材の傾きに
対応する傾斜部を有する、請求項 1 または 2 に記載の玩具部品。

40

【請求項 4】

前記空間は、前記傾斜部と前記第 1 の部材の底面との間で形成される、請求項 3 に記載
の玩具部品。

【請求項 5】

前記第 3 の部材は、前記第 1 の部材の係合部材と係合する切り欠き部と、前記第 2 の部
材の溝部と係合する突起とを有し、

前記第 1 の部材が前記第 2 の姿勢を取っている場合において、前記係合部材は前記切り
欠き部の下端側に位置すると共に、前記突起は前記溝部の下端側に位置し、

50

前記第 1 の部材が前記第 3 の姿勢を取っている場合において、前記係合部材は前記切り欠き部の上端側に位置すると共に、前記突起は前記溝部の上端側に位置する、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

【請求項 6】

前記第 1 の部材が前記第 1 の姿勢から前記第 2 の姿勢に変化する場合に、前記第 3 の部材が前記突起を中心として回転することにより、前記第 3 の部材の上部側が前方に突出する、請求項 5 に記載の玩具部品。

【請求項 7】

前記第 1 の部材が前記第 1 の姿勢から前記第 3 の姿勢に変化する場合に、前記第 3 の部材は前記係合部材により上側に引き上げられると共に、前記突起が前記溝部に沿って移動することにより、前記第 1 の部材が前記第 1 の姿勢を取っている場合の前記第 3 の部材の位置よりも上側に移動する、請求項 5 又は 6 に記載の玩具部品。

10

【請求項 8】

前記第 1 の部材が前記第 3 の姿勢を取っている場合に、前記第 1 の部材と前記第 2 の部材との間に生ずる前記空間は玩具部品の外側から視認されないように前記第 3 の部材により遮蔽される、請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

【請求項 9】

前記第 1 の部材は、他の玩具部品を回転可能に接続するための開口を有し、

前記第 1 の部材が前記第 2 の姿勢を取っている場合に、前記第 3 の部材の上部側は、前記開口を介して前記第 1 の部材に接続された前記他の玩具部品の回転を妨げない位置まで前方に突出している、請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の玩具部品。

20

【請求項 10】

請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の玩具部品を有する人形玩具。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、玩具部品であって、第 1 の部材と、前記第 1 の部材を回転可能に支持する第 2 の部材と、前記第 1 の部材及び前記第 2 の部材と係合する第 3 の部材とを含み、前記第 1 の部材は、該第 1 の部材の第 1 の姿勢と比較して、前記回転により、前記第 3 の部材と係合する側の前記第 1 の部材の部分が下側に位置する第 2 の姿勢と、前記部分が上側に位置する第 3 の姿勢と、を取り得るように構成され、前記第 3 の部材は、前記第 1 の部材が前記第 2 の姿勢を取っている場合において、前記第 1 の部材が前記第 1 の姿勢を取っている場合の前記第 3 の部材よりも、前記第 3 の部材の上部側が前方に突出し、前記第 1 の部材が前記第 3 の姿勢を取っている場合において、前記第 1 の部材が前記第 1 の姿勢を取っている場合の前記第 3 の部材よりも上側に位置するように構成されている。

30

本発明はまた、玩具部品であって、第 1 の部材と、前記第 1 の部材を回転可能に支持する第 2 の部材と、前記第 1 の部材及び前記第 2 の部材と係合する第 3 の部材とを含み、前記第 1 の部材は、該第 1 の部材の第 1 の姿勢と比較して、前記回転により、前記第 3 の部材と係合する側の前記第 1 の部材の部分が下側に位置する第 2 の姿勢と、前記部分が上側に位置する第 3 の姿勢と、を取り得るように構成され、前記第 1 の部材が前記第 3 の姿勢を取っている場合に、前記第 1 の部材と前記第 2 の部材との間に空間が生ずるように構成されている。

40